

前事業年度の事業報告書

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

特定非営利活動法人
おのみちアート・コミュニケーション

1 事業の成果

本会もアートを切り口に、(1) 知的活性化 (2) 人材のネットワーク化 (3) 感性の豊潤化という三つのキーワードにそって、三部会（コンサート部会、食談部会、まちづくり部会）制のもとで2013年度事業を行ってきた。本NPO法人誕生から6年半を過ぎ、われわれの活動は着実に尾道市立美術館の企画内容の変革を通じてイメージを一新し、文化ホールの運営に少なからず影響を与えている。

具体的には、尾道市立美術館運営委員会（構成員5名）に2名が出向し、尾道市文化ホール運営委員会にも1名が出向している。美術館では抜本的改革をめざし、平成22年春以降、特別企画展で着実に尾道の独自性を発揮し始めた。その実績を買われて、平成25年度は市立美術館の現代アート展や尾道市文化振興課の座談会の委託事業を通じて新たな風を吹き込んだ。

音楽分野では、平成22年12月より尾道市文化施設課の委託を受け、市民ギャラリーコンサートの企画を行うとともに、尾道市文化施設課が平成25年10月に行う主催事業のコンサートを受託し、フォルテピアノ ヤマモトコレクションの協力を得て、歴史都市・尾道にふさわしい古楽器音楽に照準を合わせ、その定着に尽力している。また平成26年3月には、当NPO法人主催による広島県立尾道東高等学校が所有する希少価値が極めて高いベヒシュタイン・ピアノE型(1906年製)をしまなみ交流館に搬入し、ピアニスト上野 真氏によるピアノ・リサイタルを実施したことから、平成27年秋にはこのベヒシュタイン・ピアノを使用した上野 真氏のCD収録計画が急浮上、尾道に埋もれた資源の一つベヒシュタイン・ピアノを全国に向けてその存在をアピールするという数年来の計画が現在進行中である。

「ホンモノの芸術文化にふれることで、尾道市民の感性は磨かれ、尾道の日常の風景の質が着実に高まる。その結果として、尾道の魅力が増大し、都市力が高まる。」というわれわれの戦略が小さな一歩ではあるが、現実のものとなっていることを確信している。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(円)
現代アート展 「秘められた海」	パスカル・ボース(キュレータ)による世界の現代アーティストの先端作品を展示	7月27日～ 9月23日 (52日間) 9:00～17:00	尾道市立美術館	4人	4,389人	8,059,001円
座談会「小津安二郎と尾道を語る夕べ」	「東京物語」と尾道について 高橋玄洋(脚本家)、末永航(美術史家)、D.パスカリーニ(アーティスト)と司会・糸永直美が語る	7月27日 18:00～20:00	しまなみ交流館1F市民ギャラリー	6人	152人	191,650円

尾道市民 ギャラリー コンサート	尾道市文化施設課からの受託 事業。市民向けの無料コン サート5回の企画	7月8月9月10月 12月の第3 金曜日 18:30~19:30	しまなみ交 流館1F市民 ギャラリー	13人	498人	486,289円
上野真フォルテ ピアノ レクチャー・コ ンサート	フォルテピアノ ヤマモトコレ クションの協力を得て、1740 年代製のフォルテピアノ2台 と現代ピアノ・スタインウェ イの3台を使った上野真の演 奏	12月16日 14:00~15:45	しまなみ交 流館大ホー ル	5人	246人	753,100円
上野 真ベヒ シュタインピ アノ・コンサー ト	希少価値の高いベヒシュタイ ンE型(1906年製)を使った上 野真のピアノ演奏会	3月7日 19:00~20:45	しまなみ交 流館大ホー ル	12人	265人	1,045,871円
尾道市立美術 館運営委員会	尾道市立美術館の企画展等を 委員会で協議し決定する。	毎月1回 9:00~12:00	尾道市教育 会館会議室	3人	0人	0円

活動計算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日

(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1 受取会費		
入会金収入	10,000	
正会員会費収入	340,000	
賛助会員会費収入	10,000	
会費収入合計		360,000
2 事業収益		
チケット販売収入	816,400	
飲料・食事収入	165,000	
スポンサー収入	110,000	
受託料収入	9,174,900	
事業収入合計		10,266,300
3 その他収益		
受取利息	273	
雑収入合計		273
経常収入合計		10,626,573
II 経常費用		
1 事業費		
報償費	6,751,445	
飲食・食事原価	554,560	
会場費	1,356,864	
印刷製本費	140,415	
旅費交通費	168,327	
通信費	40,972	
保険料	92,750	
運賃	1,328,314	
広告宣伝費	26,250	
支払手数料	22,725	
雑費	53,289	
事業費合計		10,535,911
2 管理費		
旅費交通費	600	
通信費	39,676	
会議費	6,300	
水道光熱費	147	
租税公課	400	
事務用品費	31,927	
支払手数料	73,500	
諸会費	8,000	
委託事務費	60,000	
交際費	2,310	
雑費	25,477	
管理費合計		248,337
経常費用計		10,784,248
当期経常増減額		△ 157,675
III 経常外費用		
雑損失		250,840
経常外費用合計		250,840
税引前当期正味財産増減額		△ 408,515
法人税、住民税及び事業税		71,000
当期正味財産増加額		△ 479,515
前期繰越正味財産額		661,382
次期繰越正味財産額		181,867

貸借対照表

平成26年3月31日現在

(単位:円)

	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	503,803		
未収入金	191,300		
流動資産合計		695,103	
2 有形固定資産			
固定資産合計		—	
資産合計			695,103
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	203,236		
流動負債合計		203,236	
2 固定負債			
長期借入金	310,000		
固定負債合計		310,000	
負債合計			513,236
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		661,382	
当期正味財産増加額(減少額)		△ 479,515	
正味財産合計			181,867
負債及び正味財産合計			695,103

財産目録

平成25年度財産目録

特定非営利活動法人 おのみちアートコミュニケーション

平成26年3月31日 現在


科目・摘要		金額		
I 資産の部				
1、流動資産				
現金預金				
現金	手元有高	324,845		
普通預金				
	広島銀行 尾道支店 094-3249218	173,641		
	ゆうちょ銀行 15150-11203631	5,317		
未収入金				
		191,300		
流動資産合計				
			695,103	
2、固定資産				
固定資産合計				
				-
資産合計				
				695,103
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金				
		203,236		
流動負債合計				
			203,236	
2 固定負債				
長期借入金				
		310,000		
固定負債合計				
			310,000	
負債合計				
				513,236
正味財産				
				181,867

監査報告

特定非営利活動法人 おのみちアートコミュニケーションの平成25年4月1日から平成26年3月31日までの事業年度の計算書類、すなわち、収支計算書、貸借対照表及び財産目録について監査を行った。計算書類が収支の状況並びに同事業年度末日現在の財産の状態を適正に表示しているものと認める。

平成26年5月19日

監事

家古谷光現 

監事

高橋和司 